

進んで本を選び楽しんで読書しようとする児童の育成

—小学校1年国語科単元

「むかしばなし お気に入りの1さつ!」を通して—

学校図書館教育班 高橋 浩美（小学校教諭）

児童の実態

- ・読書経験に大きな差がある。
- ・読んでもらうという経験が中心。

昔話に親しんでいるが、絵本によって内容が異なることは知らない。

同じ昔話の複数の絵本を読み比べ、お気に入りの1冊を紹介し合う活動を取り入れた単元

教師の願い

本を選んで読むことのよさを実感し、楽しく読書をしてほしい。

1 <つかむ> 家と学校の昔話を比べる活動

家の人から聞いた「ももたろう」

- 桃太郎メモ
- ・出てくる人
 - ・桃の流れる音
 - ・お話の最後

比
べ
る

学校の読み聞かせて聞いた「ももたろう」

- 二つの「ももたろう」の違い
- ・からす
 - ・つんぶく、かんぶく
 - ・宝を持ち帰らない

ほくが知っている「ももたろう」のお話と違っていたよ。



自分が知らない昔話があるのが面白そう。他の昔話も読んでみたいな。

今まで知らなかった昔話の面白さに気付く

2 <追求する> 複数の絵本を読み比べる活動

2冊の「ももたろう」を読み比べる



挿絵を基にした読み比べ

学級

読み比べのポイント
を整理

- ・音
- ・おはなし
- ・出てくる人
- ・セリフ
- ・挿絵
- ・昔の言葉

自分が選んだ昔話を読み比べる



ポイントを基にした読み比べ

個人

こちらのセリフが好きだな！違いを見つけてお気に入りの絵本が選べたよ。



自分で本を選ぶのって楽しいな！早く友達に紹介したいな。

自分で本を選び読むことの楽しさを感じる

3 <まとめる> お気に入りの1冊を紹介し合う活動

選んだ理由を説明しながら紹介する

「わらしべちょうじゃ」の紹介



①の絵本では自分で転んだ時「わら」を見つけたけど、②の絵本では庄屋さんから「わら」をもらいました。私は①の絵本が面白かったです。

選んで読む
楽しさを共有する

<友達の感想>
転がって見つけちゃうなんて面白いな！
ほくも①の絵本の方がいいと思うよ。

自分が気に入って選んだ絵本のことを分かってもらえた！友達が選んだ絵本も面白そう。



本を選ぶのはいいことなんだ！これからも本を選んで読みたいな。

本を選んで読むことのよさを実感する

学習後、紹介された昔話の中から自分が気に入った絵本を選んで読んだり、シリーズ本の中から登場人物を比べて本を選んだりしている姿が見られた。

成果

- ・読み比べる本として同じ昔話の異なる絵本を取り上げたことは、これまで昔話に親しんできた1年生にとって取り組みやすいものであった。
- ・読み比べのポイントを整理し、ポイントを基に読み比べを行ったことで、1年生という発達段階においても、選んで読むという活動に無理なく取り組ませることができた。

課題

- ・今後も、取り上げる本やジャンルを段階的に広げながら、本を選んで紹介する活動を継続して行ってきたい。
- ・読み比べをするには、目的に合わせて様々な本を用意する必要がある。地域の公共図書館や他校の学校図書館との連携や情報交換を充実させていきたい。